



要望書第 8 号

持参

令和2年3月26日

栗東市市議会議長 藤田 啓仁 様

滋賀南部森林組合 組合長 相井 忠良

「こんぜの里」の運営に関する要望

早春の候 益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当「こんぜの里」の運営にご支援ご協力頂いておりますことを厚くお礼申し上げます。

現在、世界中の人々を震撼させている新型コロナウイルス感染症は、感染者が世界全体で40万人を超え、パンデミックが加速している状況にあります。また、国内においても、感染者が2,000人を超え、終息の目途が全く立っていない状況にあります。現在、国内ではイベントなど大勢の人が集まる行事を自粛するよう指導がなされています。

このような状況の下で、当「こんぜの里」では、3月から4月にかけて、現在までに865人約500万円のキャンセルが発生しております。取り分け、「森遊館」と「森の未来館」では、来客がほぼ皆無の状況であります。こうした状況が、ゴールデンウィークまで続きますと、当方といたしましても営業を縮小もしくは休止し、従業員にも自宅待機を要請せざるを得ない状況に追い込まれます。

つきましては、当こんぜの里の運営に対しまして、下記の事項に格別のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

記

4. 国および県の新型コロナウイルス緊急経済対策予算の中で、当方にとって活用できるメニューの指示・指導
5. 市として、当方（指定管理者）に対する独自支援施策の制度化
6. 指定管理委託料の増額および年度内における先払いの承認